

GP爆発!
大失敗!!



レンジで簡単温泉卵と、うレシピをあつけて真似してみました。レシピ通り卵を割ってお皿に移して、GPの蒸身につまようじで穴をあけ水をたしてレンジへ…

ボツ…カーン!

何がいけなかつたのでしょうか? レンジの中で卵は…未端微塵、端々になつた卵がこびりついたレンジをそりじするのは大変でした。

もう二度とつくりません、レンジでは、料理は時にはキケンも伴います。

刃、火、レンジ、油など気を付けましょうね。

□におなじひらがなをいれてください。
①ほ□れんそ□ ②うく□□
③□からも□ ④ぐり□ま□
⑤□いどう□い ⑥□いあ□り

本当に私はだまされない
本当に私はだまされない
特殊・消費者被害

れオレ詐欺(会社のお金が入ったが返さ落としてしまった。)

ネットトラブル

(身に覚えがない請求不正利用、偽メール)

訪問販売

(給湯器や屋根工事の点検、強引な販売)

置付金詐欺

(ATMで操作しても置付金は受け取れません)

不審に

思ったら

警察に

連絡を!

うれしうすすめ



ホームページはこちら!

5月の第2日曜日は「母の日」です。

誰もが知っている行事ですが、母の日を祝う習慣はどのようにして生まれたの...?

その起源には諸説ありますが、よく知られているのは「100年ほど前のアメリカ、ウェストバージニア州でアン・ジーベスという女性が

亡き母を追悼するため1908年5月10日にグラフトン教会で白いカーネーションを配ったのが始まりヒュウ話です。この風習は1910年、ウェストバージニア州の知事が5月第2日曜日を母の日にすると宣言し、それがアメリカ全土に広まっていき、1948年には5月の第2日曜日が「母の日」と制定されました。

母の日は母親の愛情や献身を称え、感謝の気持ちを伝える日として位置づけられています。

日本では1920年代に母の日を祝う動きが刮けましたが、広く定着するまでには時間がかかりました。

1949年、当時の母親たちの団体が「母の日」を正式に祝うことを提案し、1950年から毎年5月の第2日曜日に母の日を祝うことなどが定着しました。

赤いカーネーションは生きている母親に感謝を表すために贈られ、

白いカーネーションは故人を偲ぶために贈られるようになりました。

このカーネーションの伝統は今でも続いており多くの人々が母の日にカーネーションを送る理由となっています。



こどもの日は「国民の祝日」

「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をほかるとともに、母に感謝する」

平安時代では端午の節句は男女関係なく、こどもの成長を願う儀式だったこともあります。5月5日にたつ。端午の節句とは別ものです。



「種まから35日目頃、畠代田で12~15cmほどに成長した苗を、田んぼに移植する作業が「田植え」です。

昔は手で一つ一つ苗を植えていく重労働でしたが、現在では田植機を使って等間隔で植えています。



広い田んぼで育てる「直播栽培」から苗代田や育苗ハウスで育て移植する「移植栽培」が、現在では主流です。

5月は和風月名で「皐月(さつき)」と呼ばれます。

「皐月」の由来には

5月は田植えの時期であり、「皐」という字には「神様に捧げる穂穂」いう意味があるから

また「田植えの季節を意味する「早苗月(さなへづき)」が短めな「たもの」など諸説あるそうです。